

佳作受賞論文

フェスティバルと震災からの地域復興

東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科 知的財産戦略専攻 修了 久住周平
＜要約＞ 2011年3月11日に起こった震災の傷跡が今も生々しく残る中、被災地では復興のための取組みが重要となっている。インフラが元通りになれば即ち復興とはならないのは過去の事例からも明らかである。そこで被災地である宮城県仙台市で催されているジャズフェスティバルに着目し、地域に対する経済的・社会的寄与を見直すと共に、現行制度では十分とは言えない被災地支援と楽曲権利者の利益の双方に配慮した特別措置を提案する。

＜キーワード＞ 地域振興、権利制限

知的財産マネジメントの第6次産業化への応用 —地域経済を起点とした復興のために—

早稲田大学大学院法学研究科 修士過程1年 浅野 卓
＜要約＞ 東日本大震災からの早期の再生・復興にあたっては、地域経済を活性化させる6次産業化の推進が有効と考えられるが、統合型企業のジレンマと同様の事態に陥る危険性がある。そこで本稿は、まず、統合型企業のジレンマの教訓からプロイノベーション時代の知的財産マネジメント（三位一体の事業経営）を模索する。そのうえで、当該知的財産マネジメントの第6次産業化への応用を提案し、具体的事例で検証する。

＜キーワード＞ 第6次産業化、農商工連携、知的財産マネジメント、経験価値、統合型企業のジレンマ